



# 北光だより

児童養護施設  
北 光 学 園  
〒099-0702  
北海道紋別郡遠軽町  
生田原伊吹46番地3

「令和3年度 現状と今後の方針について」

園長 堤 茂樹

国は、子どもをより家庭に近い環境で養育することが望ましいという考えから、施設の小規模化と地域分散化を求めています。本園では、昨年4月本体施設の定員を45人から40人に下げ、職員が確保され次第、小規模グループケア化（1ホームの定員を6人とする）を図っていくという考えでいしましたが、4名の職員を新たに確保することが出来たことから、今年度は4ホーム（男子2ホーム・女子2ホーム）を5ホーム（男子3ホーム・女子2ホーム）とし、うち男子2ホームを小規模グループ

ケアとすることにしました。ホームの人数を少なくすることにより、子どもたちをより丁寧に支援することが可能になります。今後も小規模グループケアを進めるとともに、時期を見て更に1カ所地域小規模児童養護施設を開設したいと考えております。

国の児童養護施設に求める姿として、他にも施設の多機能化、高機能化があります。児童相談所のような相談判定機能、一時保護機能、一般家庭や里親家庭への支援機能が求められています。地域支援に関しては、附設の子ども家庭支援センターオホーツクが地域の児童や家庭、学校などの支援を行ってきました。本園でも、お子さんを短期間預かるシヨ

## 学園目標

「心」、「体」、「行」の調和がとれ、心豊かでたくましく生き抜く子どもを育てる。

トステイ（子育て短期支援事業）を行っています。里親支援に関しては、昨年度里親支援専門相談員を確保することが出来、子ども家庭支援センターオホーツクと連携して里親支援を行っていく体制を作りました。

北光学園は昭和27年開設以来、様々な事情により家庭で生活することが出来ない児童を養育し自立支援を行う施設として、その役割を果たしてきました。「親の心で子どもの自立支援」を理念として掲げ、「親の心に一歩でも近い態度で養護にあたるため、心のこもった養育、心のこもった訓育、心のこもった食育に努める。」「地域に根ざした施設、開かれた施設として、地域社会との交流を

促進する。」を運営方針として、日々子どもたちの支援に当たってきました。

本園では、何気ない日常生活の営みを大切にしながら生活支援を行っています。日々の生活支援を行う中で信頼関係を築き、子どもたちにとって職員が安全な避難場所であり、安心の基地となれるよう努力しています。行事等で楽しい体験をしたり、コツコツと努力して小さな成果を得たり、失敗を乗り越えたり等、様々な経験を通して、健全な自己像を育て、生きていく力を培っていきたいと考えています。

こうした本園の基本的な考え方の上に、ここ数年は次の目標を掲げて運営に当たってきました。

(1) 子どもが心身ともに健やかに育つように、温かい雰囲気のもと個々の児童に合った支援を行う。  
 (2) 虐待を受けた児童や発達障害を有する児童が抱える心と行動の問

題に対する適切なケアを行うとともに、豊かな自然がある雪国の田舎町ならではの養育・指導の方法を研究するなど質の高い養育・支援を目指す。  
 (3) 子どもの権利を擁護し、職員による虐待や子ども間の暴力・いじめ等のない安心安全な生活を提供する。

(4) 高卒児のリーディングケアとアフターケアを充実させるとともに、在園する大学・専門学校等へ通学する児童への支援も強化する。

(5) 地域との交流を大切にするるとともに、地域で生活する退所児童の家庭支援等を充実させていく。

(6) 人材確保が難しい中、働きやすい職場作りと質の高い支援を行うやりがいのある施設作りを行うこと  
 によって、人材を確保し育成する。

(7) 子どもたちを災害と犯罪から守るため、防災体制及び防犯体制の強化を図る。

(8) 経費節約と効率的な執行に努

め、健全な経営を図る。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大のため、いろいろな面で影響がありました。例えば、(3)については、外部講師をお呼びして実施する予定だった子どもの権利擁護と暴力防止を学ぶ子どもワークショップや異性を尊重することを学ぶ性教育を行うことが出来ませんでした。

(5)の地域との交流は、多くの地域の行事が中止となり、北光まつりやクリスマス会などの学園行事も地域の方をお呼びしない形で実施しました。今年度も感染状況を見ながら実施の判断をすることになりそうです。(6)についても、札幌等の他地域で実施する研修には参加しないまま終わりました。

一方で、感染拡大に影響されるところなく、実施出来たこともありました。(2)の「虐待を受けた児童や発達障害を有する児童が抱える心と行動の問題に対する適切なケアを行う」

については樹下庵診療所の富田先生に受診時や園内研修で発達障害や愛着障害の理解と対応について勉強させていただき、養育支援に活かすことが出来ました。同じく(2)の「豊かな自然がある雪国の田舎町ならでの養育・指導の方法を研究する」については、感染防止のため人のいないところを求めて、夏場に登山や湿原散策、山や川での釣り、山菜採り、キャンプなどを実施し、自然に親しむことが出来ました。冬場はスキーツアーが中止になった代わりに約10年ぶりに雪中運動会を行い、大いに冬を楽しみました。(4)については、卒園予定児に対しファミリールームを利用した自活訓練を実施し、卒園予定児が住むことになる札幌の関係者とオンラインによる応援ミーティングを行いました。

(6)については、園内研修として東大大学院教授のオンライン講義を受講し、大変勉強になりました。

今後はオンライン研修を多く取り入れたいと考えています。

今年度は昨年度の目標に加え、新たに「(9) 未委託里親等に対する研修など支援メニューを増やし、里親支援を強化する。」を加えたいと思います。新規事業として未委託里親等に対する研修を行うことになり、子ども家庭支援センターオホーツクとも連携して里親支援を強化していきます。

最後になりますが、昨年度は新型コロナウイルス感染症防止のため、一時帰省、面会、外出、里親さん宅へのショートステイの多くを中止せざるを得なくなりました。楽しみにしていた子どもたち、保護者の皆さん、里親さんには大変申し訳なく思っております。今年度も感染状況を見ながら実施を検討することになりそうです。子どもの健康を守るため、どうかご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

○三月五日に北光学園卒園式が行われました。今年は三名の児童が卒園しました。

進路は就職一名、進学二名です。夢に向かって頑張ってほしいと思います。



【新入生の抱負】

中学校で頑張りたい事は勉強です。特に数学の勉強を頑張りたいと思います。

新中一 R・I

中学校で頑張りたい事は勉強です。特に数学を頑張りたいです。他にも、自分で考え行動できるようになりたいです。

新中一 R・K

中学校での目標は、理科の勉強を

頑張る事です。勉強以外の事では生活面でも頑張りたいです。挨拶等基本的な事からできるよう心掛けていきたいと思っています。

新高一 N・Y

保育士 阿部 実央子

「北光学園で働くにあたっての抱負」

保育士 佐々木 優衣

「北光学園に勤めるにあたって」

### 【新任職員挨拶】

います。よろしくお願いいたします。

国語の勉強を頑張りたいです。文章を上手に書けるように勉強したいと思っています。

新高一 R・N

高校に入学したら、勉強と部活動を両立して楽しい学校生活を送りたいです。

新高一 K・Y

高校に入学したら、作業学習で色々な技術や力を身に付けて、将来自分の力を発揮できるように頑張りたいと思います。

新高一 M・I

この度、社会福祉法人北光学園の職員として働くことになりました。高校生の頃に児童養護施設がある事を知り興味を持つようになりました。

今年度から北光学園に勤めることになりました。私がこの学園を知ったのは専門学校の施設実習です。当初初めての实習で何もわからずにいました。丁寧なご指導のおかげで就職したいと強く思うようになりました。

専門学校の実習で北光学園にお世話になりました。職員の方の指導がわかりやすく丁寧で、子ども達は元気いっぱい挨拶もしっかりしていて沢山話しかけて来てくれました。とても嬉しく私はここでもっと沢山の事を学び、子ども達と深く関わってきたいと思います、職員になりました。

また、地元から遠く離れた地に行くのは不安ではありましたが、同じ専門学校からきている方もいて安心して生田原に引っ越してくることができました。

わからないことばかりで至らない点があるかと思いますが、何事にも一生懸命取り組んで少しでも早く仕事を覚え、子ども達や職員の方の力になれるよう頑張っていきたいと思

北光学園は地域との交流も根深く、自然にあふれていてとてもいい所だと思います。他の学園とは違った特色を活かして子ども達にとって、いい学園生活を送れるように善処して

いきたいと思います。他の職員の皆様とは経験等にかなりの差がありますが、私らしい関わり方を心がけていきます。どんなに辛い事も逃げずに向き合っていこうと思います。最後にになります、保育士としても未熟なりに努力していきますのでこれからもよろしくお願いします。

「北光学園で働くにあたって」

保育士 山崎 優歩

私は3月に専門学校を卒業し、4月から、社会福祉法人北光学園の職員になりました。実習では、保育所、幼稚園、施設と経験し、実習をしていく中で児童養護施設に興味を持ち、児童養護施設を志望しました。北光学園の職員の方は、優しく、子どもたちとの関わり方や声の掛け方等職員の方から学べるが多くありました。そんな恵まれた環境の中

で自分も職員として働けることが大変嬉しく思います。今、感染症など不安が沢山ある環境の中で、少しでも子どもたちに寄り添って、安心できるように環境を作ることができるよう皆さんと考えていきたいです。

「きずなホームで勤めるに

あたったの抱負」

保育士 米内山 楓

函館大谷短期大学こども学科を卒業しました、米内山楓です。今年から北光学園きずなホームで働くこととなりました。よろしくお願い致します。私は、人見知りの性格であるため、初めての職場や職員の方々、子どもたちと打ち解けるには少し時間がかかるかもしれませんが、色々なことを吸収し、少しでも早く馴染めたら良いです。趣味は、音楽や映

画鑑賞、ドライブ、楽器演奏などです。学生時代は6年間吹奏楽をしていたり、ピアノは5年ほど教室に通っていました。ドライブは運転するようになってから好きになりました。世の中が落ち着いたら、休日に長距離ドライブをしたいです。

親元を離れて一人暮らしをしながら、社会人としての一步を踏み出したばかりで、まだまだ至らぬ点が多々あるとは思いますが、職員の皆さんや子どもたちからたくさん学び、一人前の保育士となれるよう、毎日楽しみながら頑張りたいと思っていますので、どうぞよろしくお願い致します。

「雪中運動会」

保育士 玉井 悠翔

二月二三日、約十年振りの雪中運動会を行いました。コロナ禍で出掛ける事が困難な中、何かできる事が

ないか考えた結果、雪中運動会という案が出ました。今回は学園の子ども達と職員のみで行いましたが、昔は北光こども会という会があり、地域のお子さんも参加して大規模な行事だったようです。

三チームに分かれ高校三年生がリーダーとなり、サイコロリレー、玉入れ、チーム対抗リレーの三競技を行いました。サイコロリレーは、子どもがサイコロを振り、出た色のコーンまでソリに乗った職員を引っ張るといふ競技でした。子ども達も頑張っていました。ソリに乗った職員が一番必死な様子でした。最後のチーム対抗リレーは、雪の中思ったように走れず苦戦していましたが、大いに盛り上がりました。昼食は温かい豚汁をみんなで食べ、子ども達からの声もあり打ち上げも行いました。雪中運動会を振り返り楽しい一時となったようです。チームをまとめてくれた高校三年生にと

っては最後の思い出となりました。

○ボランティア

・小田島護様

スノーシュー体験・講習

感謝申し上げます

(一月一日～三月三十一日)

【寄附・寄贈等】

河原英男様(遠軽町)、大山和夫様(江別市)、(株)ながさわ様(美幌町)、佐藤由美子様(生田原)、生活協同組合コープさっぽろ組織本部トドックフードバンク様(札幌市)、よはく舎(マルジナリア書店)小林えみ様(東京都)、MCMのめぐみ株式会社 浅野智様(神奈川県)、稲山美奈子様(北見市)、くるみ里親会網走支部会長 奥谷雍子様(網走市)、コープさっぽろコープ子育て支援基金様(札幌市)、佐藤敬子様(豊富町)、山本秀勝様(ミスターゼロ・旭川市)、川島宏知様(高知県)、石井孝徳様(本別町)、アキユート 榎めぐみ様(遠軽町)、高屋敷直

美様(猿払村)、小山田政博様(遠軽町)、小田島護様(網走市)、株式会社ワイティーエス中村匡秀様(東京都)、中野裕美様(遠軽町)、小栗敬一郎様(生田原)、佐藤祐治様・照美様、武山フジ子様(生田原)、ありさんプロ株式会社代表取締役 吉田明廣様(福岡市)、生田原小学校様(生田原)、株式会社セブンイレブンジャパン様(札幌市)、熊崎詩生様(埼玉県)、(株)コンサドーレ様(札幌市)、JA北海道中央会共通広報課様(札幌市)、美装販売株式会社代表取締役 小倉勇様(紋別市)、佐藤果樹園 佐藤善一様(増毛町)、二俣正光様(千葉県)、田中憲一様(愛知県)、坂本幸太郎様(北見市)、伊藤浩二様(生田原)、早川友美子様(生田原)、黒川圭子様(北見市)、鈴木千裕様(静岡県)、カープス様(北見市・網走市)

【一般寄付金】  
横瀬兼二様(東京都)、北海道コカコーラ様(札幌市)、三浦義行様(遠軽

町)、網走市女性保護の会様(網走市) 二日(水) (小中)運動会総練習 一〇日(土) (紋二)まちなかそーらん

【後援会費】

齊川悦子様(北見市)、高屋敷直美様(猿払村)、湯浅民子様(遠軽町)

五日(土) (小中)生田原大運動会  
七日(月) (小中)振替休日  
九日(水) 職員会議・給食会議

一日(土) (小)開校記念日  
一四日(水) 職員会議・給食会議  
一六日(金) 北光学園創立記念日

■行事予定

◇五月

一日(土) (紋)開校記念日

一六日(水) 職員会議

二一日(水) 職員会議

一七日(土) 夜間想定避難訓練

二一日(水) 職員会議

二日(日) (遠)開校記念日

一八日(金) (小)参観日

二二日(木) (幼・中)終業式

二二日(木) (幼・中)夏期休業

二四日(土) 家庭・ふれあい通信日

五日(水) 子どもの日の行事

一九日(土) 焼肉パーティー

二四日(土) 家庭・ふれあい通信日

二四日(土) 家庭・ふれあい通信日

二六日(月) (小・遠)終業式

七日(金) (中)開校記念日

二二日(火) (中)中間テスト

二六日(月) (小・遠)終業式

二六日(月) (小・遠)終業式

二七日(火) (小・遠)夏期休業

一五日(土) 夜間想定避難訓練

二六日(土) (幼)運動会

二八日(水) さくらんぼ祭り

二八日(水) さくらんぼ祭り

三〇日(金) (紋)終業式

一七日(月) (紋)見学旅行

二九日(火) (小三)見学学習

三〇日(金) (紋)終業式

一九日(水) 職員会議

二九日(火) (小三)見学学習

◇八月

二日(月) 夏休みキャンプ

二四日(月) (遠)振替休日

三〇日(水) (小四)見学学習

二日(月) 夏休みキャンプ

二日(月) 夏休みキャンプ

七日(土) 七夕花火大会

二六日(水) 職員会議

職員会議

七日(土) 七夕花火大会

七日(土) 七夕花火大会

二日(木) 盆日課

二九日(土) 家庭・ふれあい通信日

◇七月

二日(木) 盆日課

空瓶古紙回収

五日(月) (中)参観日

一六日(月) (幼)始業式

一六日(月) (幼)始業式

一八日(水) 職員会議・給食会議

古紙回収予備日

七日(水) 職員会議

(小五・六)修学旅行

一八日(水) 職員会議・給食会議

(中)始業式

◇六月

九日(金) (幼)参観日

◇八月

一九日(木) (小)始業式

二〇日(金) (遠)始業式

一日(火) (紋二)現場実習

九日(金) (幼)参観日

◇八月

一九日(木) (小)始業式

二〇日(金) (遠)始業式

二日(水) 職員会議

一〇日(土) (遠)学校祭

一日

二〇日(金) (遠)始業式

子ども家庭支援センターオホーツク  
 電話 0158-45-3211  
 メール kodomo.ks.ohotsuku@wine  
 plala.or.jp  
 相談料無料。匿名でも結構です。

【基本理念】  
 親の心で子どもの自立支援  
 【ホームページ】  
<http://www.hokkougakuen.jp>

二一日(土) 夜間想定避難訓練  
 二二日(日) (中三)修学旅行、二五日  
 二三日(月) (紋)始業式  
 二四日(火) (中一・二)宿泊研修  
 ～二五日  
 二五日(水) 職員会議  
 二六日(木) (中一・二)振替休日  
 二八日(土) 北光祭り  
 家庭・ふれあい通信日

北光学園在園数

合計	その他	高校生	中学生	小学生	幼児	
18	0	4	5	9	0	男子
16	0	5	2	8	1	女子
34	0	9	7	17	1	合計

【定員】 四〇名

(四月一日現在)

地域小規模児童養護施設在園数

合計	その他	高校生	中学生	小学生	幼児	
0	0	0	0	0	0	男子
7	0	3	3	1	0	女子
7	0	3	3	1	0	合計

※本園より一名預かり  
 【定員】 六名

(四月一日現在)